港湾振興便り

2025．5
第 216 号

＊：＊

目　　次

＊：＊

１　ポートエッセイ　　－　押し寄せる物価高騰の波　－
～　日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長）中原　八一　～

２　トピック

●海の公園で「アマモの苗移植会」を開催しました！
（関東地方整備局　港湾空港部）

●レジリエンスセッション　震災と未来のこうべ博にブース出展しました
（近畿地方整備局　港湾空港部　港湾計画課）

３　お知らせ

◇イベント名：佐渡國鬼太鼓どっとこむ
◇イベント名：赤泊カニフェスタ

＊：＊

１　ポートエッセイ　　－　押し寄せる物価高騰の波　－

～　日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長）中原　八一　～

＊：＊

５月になり、新潟市内に広がる田んぼには水が張られ、鏡のように空を映している。まるで水の上に、もうひとつの空があるかのようだ。今年も、いつものように米作りが始まった。生産者の皆さんのご努力により、秋にはきっと黄金色に染まった田んぼとなるに違いない。

その、日本の主食であるお米の値段の高騰が続いている。昨年同時期と比較して、2倍ほどだという。値上げはお米にとどまらない。日常生活に欠かせない食品全体にも広がり、市民生活に大きな影響を及ぼしている。

物価高騰に加え人件費も上昇しており、街の再開発にも影を落とす。新潟市においては、新潟都心の旧百貨店跡地に商業・オフィス・住宅複合タワーの高層ビルを建設するプロジェクトが計画されているが、物価高による建設資材費や人件費の高騰等により、着工時期が当初計画より遅れている。また、JR新潟駅周辺整備事業の一環で整備が進む新潟駅前「万代広場」の全面的な供用時期についても、当初予定の2026年3月から遅れ、段階的に供用していくこととなった。

少子化にも物価高騰は影響を及ぼしている。昨年１年間に生まれた子どもの数は速報値で72万人余

りと、前の年より3万7千人余り減少し、統計を取り始めて以降、最も少なくなった。要因として、未婚・晩婚傾向が進んだこともあるが、物価高によって子育てへの経済的不安が高まったこともあるという。経済的不安をやわらげ、子どもを持ちたいという希望をかなえられるように、そして子どもたちが健やかに成長していけるような環境の実現が急務となっている。

建設業界から製造業、そして一般消費者に至るまで、幅広い分野で物価上昇の波が押し寄せ、私たちの暮らしにさまざまな影響を与えている。そのような状況下で、トランプ政権の関税政策が、世界経済全体にも影響を及ぼし、先行きの不透明感が増している。注視していかなければならない。

＊：＊

２ トピック

＊：＊

●海の公園で「アマモの苗移植会」を開催しました！

国土交通省関東地方整備局　港湾空港部

4月12日（土）、「東京湾 UMI プロジェクト」の活動として、横浜市金沢区の「海の公園」でアマモの苗移植会を開催しました。約50名のボランティアが参加し大変盛り上がりました。

アマモは、海の中から二酸化炭素や窒素、リンなどの栄養分を吸収・固定し、光合成によって酸素を作るとともに、小さな生き物の隠れ家や餌場となる住みやすい環境を作り出してくれる海草です。地球温暖化の緩和に役立つ「ブルーカーボン」としても注目を集めています。

苗移植にあたり、アマモとコアマモの違いや、現在の藻場の実態、危険生物などについて説明を受けた後、手作業で移植作業を行いました。現在、東京湾のアマモ場はかなり衰退・衰弱しており、種からの育ちが十分ではないため、今回は、比較的湾内に生育しているコアマモの移植もあわせて行いました。特に参加した子どもたちが丁寧に植えてくれました。

関東地方整備局では、今後も東京湾における水環境再生を推進するとともに、関係自治体、市民団体等を含めた活動の輪を拡げるための取り組みに努めてまいります。

アマモの苗を植えている様子

集合写真

●レジリエンスセッション　震災と未来のこうべ博にブース出展しました

近畿地方整備局　港湾空港部　港湾計画課

令和7年4月26日～27日、今年震災 30 年をむかえた神戸市において、これまでの防災・減災の取り組みや新たな防災テクノロジー等に触れ、学び、体験できるイベントを産学官連携で開催し、「レジリエントな都市」神戸の現在の姿、未来に進化していく姿を広く発信するためのイベント「レジリエンスセッション震災と未来のこうべ博」が開催されました。

近畿地方整備局港湾空港部でも神戸港　新港第一突堤に防災に関するブースを出展し、2日間で約1,000人の来場者で賑わいました。

【出展内容】
災害調査用ドローンの展示、ドローンシミュレーション体験、海洋環境整備船の模型展示、防災服を試着して記者会見風に記念撮影、防災食（3 日分／1 人）の展示、防災に関するパネル展示

出展の様子

ドローンシミュレーション体験

海洋環境整備船の模型展示

＊：＊

3　お知らせ（みなとのイベント情報）

＊：＊

◇イベント名：佐渡國鬼太鼓どっとこむ

【開催日時】①令和7年5月24日（土）16：00～20：00
②令和7年5月25日（日）9：00～16：00

【場　　所】両津港中央公園おんでこドーム

【概　　要】両津港から徒歩6分ほどの場所にある「おんでこドーム」で毎年開催されている入場無料の佐渡伝統芸能イベントです。例年およそ1万人を集客する規模で、鬼太鼓をはじめ、佐渡の郷土芸能が一堂に会するステージ講演が2日間に渡って行われます。また、数多くの屋台もならび“佐渡島の食”も楽しめます。

【問合せ先】両津商工会　TEL：0259－27－5128

【U　R　L】https://www.sadokoku-ondeko.com/

◇イベント名：赤泊カニフェスタ

【開催日時】 令和7年6月1日（日）10：00～13：00

【場　　所】 赤泊港旧佐渡汽船ターミナル

【概　　要】 地元で取れたベニズワイガニを楽しむイベントで、カニを使った多彩なメニューが並び、島内外から約3000人が訪れます。また、来場者には「カニ汁」の無料サービスがあるほか、美味しいグルメとアトラクションで盛り上がる“佐渡島の食”を満喫できるイベントです。

【問合せ先】 カニ直売所弥吉丸　TEL：0259－87－3146

＊：＊：＊：　本メールマガジンに関するお問合せやご意見、また情報の送り先　：＊：＊：＊：＊：＊：＊：

日本港湾振興団体連合会事務局
〒105-0002　港区愛宕1－3－4
TEL　：　03-5776-0630　　FAX　：　03-5776-0631
e-mail　：　bcf06323@nifty.com

＊：＊